



2008年度(2009年3月期)
決算説明会

テレビ東京

2009年5月18日(月)

出席者

- 代表取締役社長 島田 昌幸
- 専務取締役 経理担当 箕輪 新一
- 常務取締役 経営戦略担当 深沢 健二

2008年度 決算概要

2008年度 通期(4～3月)

(百万円)

通期	実績A	前年同期比	前回予想B (09/2/5)	前回予想との 差異A-B	期初予想C (08/5/15)
売上高	119,759	1.6%	118,316	1,443	126,800
営業利益	1,328	56.3%	449	879	3,100
経常利益	1,418	49.7%	569	849	3,400
純利益	2,032		318	1,714	1,800
営業利益率	1.1%	1.4pt	0.4%	0.7pt	2.4%

上ブレ要因

下ブレ要因

単体業績

- タイム・スポット収入の大幅な減少
- 番組制作費・販管費のコントロール
- ライツ事業の収支悪化
- 特別損失(有価証券評価損)の計上
- 繰延税金資産の取崩し

売上高
利益



連結業績

- 音楽関連事業、通販事業が引き続き堅調
- 国内番組販売事業が過去最高売上げ
- 単体業績

売上高
利益



経営方針

2009年度 連結業績予想

2009年度 連結業績予想

(百万円)

	2009年度 連結業績予想	前年同期比
売上高	105,863	11.6%
営業利益	822	38.1%
経常利益	977	31.1%
純利益	396	—
営業利益率	0.8%	0.3pt

組織変更

アニメ局 新設

放送・ライツ部門のアニメ部分を統合

総合的な収支を意識したビジネス判断重視

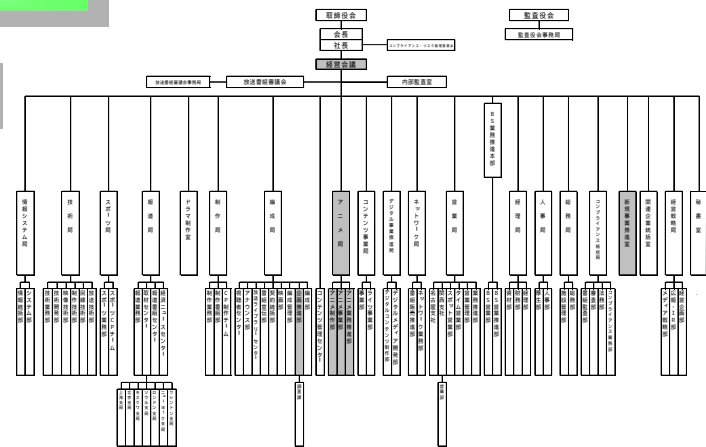
新規コンテンツ開拓の環境整備

編成局 企画推進部 新設

全社横断的なメンバーで編成

マルチユースの推進

新規事業推進室 新設



経営機構の変更

経営機構の変更

- 取締役会の機動性強化
- 経営会議の新設
- 執行役員制度の導入

常勤取締役
定員 20名 15名

・取締役
・局室長(理事資格者)
・役員待遇
・特別理事
・外部者(専門家等)

執行役員を選出

経営意思決定の迅速化

機能的かつ合理的な執行体制



グループ体制

エフエムインターウェーブ(株) 子会社化



初のFM局兼営体制へ

新規事業展開 持分法適用関連会社 (株)チェンジフィールド

- テレビ東京ミュージック
- テレビ東京メディアネット
- テレビ東京コマーシャル
- テレビ東京アート
- テレビ東京システム
- テレビ東京制作
- テレビ東京ダイレクト
- テレビ東京ヒューマン
- テクノマックス
- テレビ東京建物
- エー・ティー・エックス
- TV TOKYO AMERICA
- **エフエムインターウェーブ**
- テレビ東京ゴルフダイジェスト・オンライン

- 日経映像
- テレビ東京ブロードバンド
- インタラクティブヴィ
- **チェンジフィールド**
- パコマ

連結子会社14社、持分法適用関連会社5社

テレビ東京は地上デジタル7チャンネル

08中期計数計画の見直し

- タイム・スポット, ソフト・イベント収入 : 前年比1%増
- コントロール可能な費用 : 横ばい

想定

(百万円)

	2009年		2010年		2011年		2012年	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
売上高	105,863	92,768	108,200	95,200	108,300	95,300	110,200	97,200
営業利益	822	335	1,540	540	2,000	1,000	2,270	1,270
売上高 営業利益率	0.8%	0.4%	1.4%	0.6%	1.8%	1.0%	2.1%	1.3%

(参考値) 2008年2月5日公表 中期計数目標

	2009年		2010年		2011年		2012年	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
売上高			132,000	120,000			137,000	125,000
営業利益			3,670	2,160			6,380	3,750
売上高 営業利益率			2.8%	1.8%			4.7%	3.0%

決算説明

2008年度第4四半期会計期間(1~3月) (百万円)

通期	実績A	前年同期比	前回予想B (09/2/5)	前回予想との 差異A-B
売上高	30,555	3.1%	29,113	1,442
営業利益	212		1,092	880
経常利益	256	44.1%	1,106	850
純利益	2,224	244.6%	510	1,714
営業利益率	0.7%	0.8pt	3.8%	3.1pt

- 連結 損益計算書の概況
- 単体 損益計算書の概況
- 単体 放送事業の概況
- 単体 ライツ事業の概況
- 連結 貸借対照表の概況
- 連結 キャッシュフローの概況
- 配当予想
- 連結 業績予想
- 単体 業績予想

放送事業

2008年度 視聴率実績

通期視聴率 (08/3/31 ~ 09/3/29)

上段: 視聴率(%)
下段: 前年同期比増減(ポイント)

時間区分	TX 視聴率	TX 占拠率	HUT	NTV	TBS	CX	EX	NHK	その他
GH	7.7	10.4	66.0	12.4	11.2	13.3	11.4	13.1	4.5
19-22	-0.6	-0.8	+0.2	+0.3	-0.5	-0.5	-0.1	+1.0	+0.5
PT	7.3	10.0	64.6	12.4	11.1	13.4	12.1	11.6	4.5
19-23	-0.6	-0.8	+0.1	+0.2	-0.5	-0.2	-0.2	+0.9	+0.5
全日	3.5	7.3	43.4	8.3	7.5	8.5	7.8	7.1	3.3
6-24	-0.3	-0.7	+0.1	±0	-0.1	-0.2	-0.1	+0.4	+0.3

占拠率は、全局合計視聴率を100としたときの
当社の視聴率が占める割合

(ビデオリサーチ調べ・関東地区)

テレビ東京は地上デジタル7チャンネル

4月クール編成

4月改編 テーマは「ルビコンを渡れ！」

○ 改編率 : 全日45.9% GH:29.1% PT35.4%

○ ゾーン編成(よる7時~10時台)

主な新番組

○ 「毎日かあさん」
水曜よる7時

毎日かあさん



©西原理恵子・MTN

○ 「ルビコンの決断」
木曜よる10時



©テレビ東京

○ 「たけしのニッポンのミカタ！」
金曜よる10時



©テレビ東京

2008年度 営業実績

タイム

599億1,100万円

ネット・ローカル・特番とも苦戦

(前年同期比-4.0%)

スポット

244億6,900万円

メインプレーヤーの出稿が減少

(前年同期比-11.4%)

東京地区シェア

6.00%
前年同期

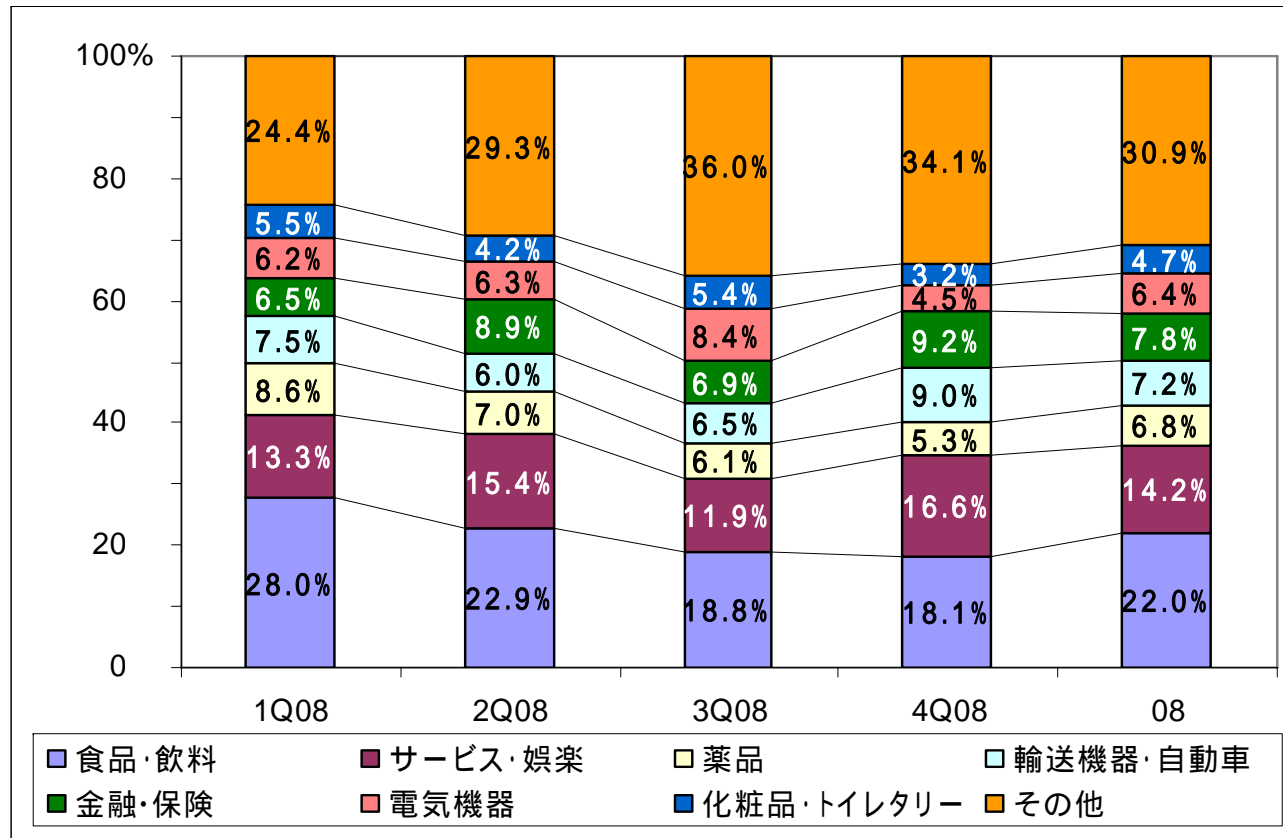


6.06%
過去最高

テレビ東京は地上デジタル7チャンネル

スポット売上業種別構成

四半期別比較



放送事業方針

編成

『足腰の強いタイムテーブル』

- よる8時台、9時台を中心としたヒット番組の開発
- 放送外収入の増大を含めた収益性の向上
- 大人のためのクオリティの高い番組による一層の個性化

テレビ東京のブランド力をより強固に！

営業

- 戦略企画開発力の強化
- タイム・スポットの垣根を越えたセールス展開

新規広告主の獲得

- 1社提供箱枠・ミニ枠セールスの積極的推進
- クロスメディアセールスの展開

ライツ事業

主要ソフトライツ

2008年度累計 タイトル順位

売上高ベスト3

1. NARUTO
2. 遊戯王デュエルモンスターズ
3. ポケットモンスター

粗利益ベスト3

1. NARUTO
2. ポケットモンスター
3. 遊戯王デュエルモンスターズ

海外向けブロードバンド配信

同日配信は9作品へ拡大



会員数1万5,000名を突破

一般番組DVD



『モヤモヤさま～あず2』
DVDシリーズ第2弾
4/1発売

DVD出荷実績で新記録

テレビ東京は地上デジタル7チャンネル

ライツ事業

- 個人消費の低迷
- 投資案件の収益性悪化

安定的な利益確保を重視

- コンテンツのマルチユース化促進



- DVD事業の積極的展開



- 出資映画案件の見直し

・出資映画件数を絞り
プロモーション強化

- 45周年イベントの成功



©恐竜2009 / Yamashita Kohei

・「恐竜2009」放送事業との連動



テレビ東京

経営戦略局 広報・IR部

www.tv-tokyo.co.jp/kaisha

ir@tv-tokyo.co.jp

03-3459-9411